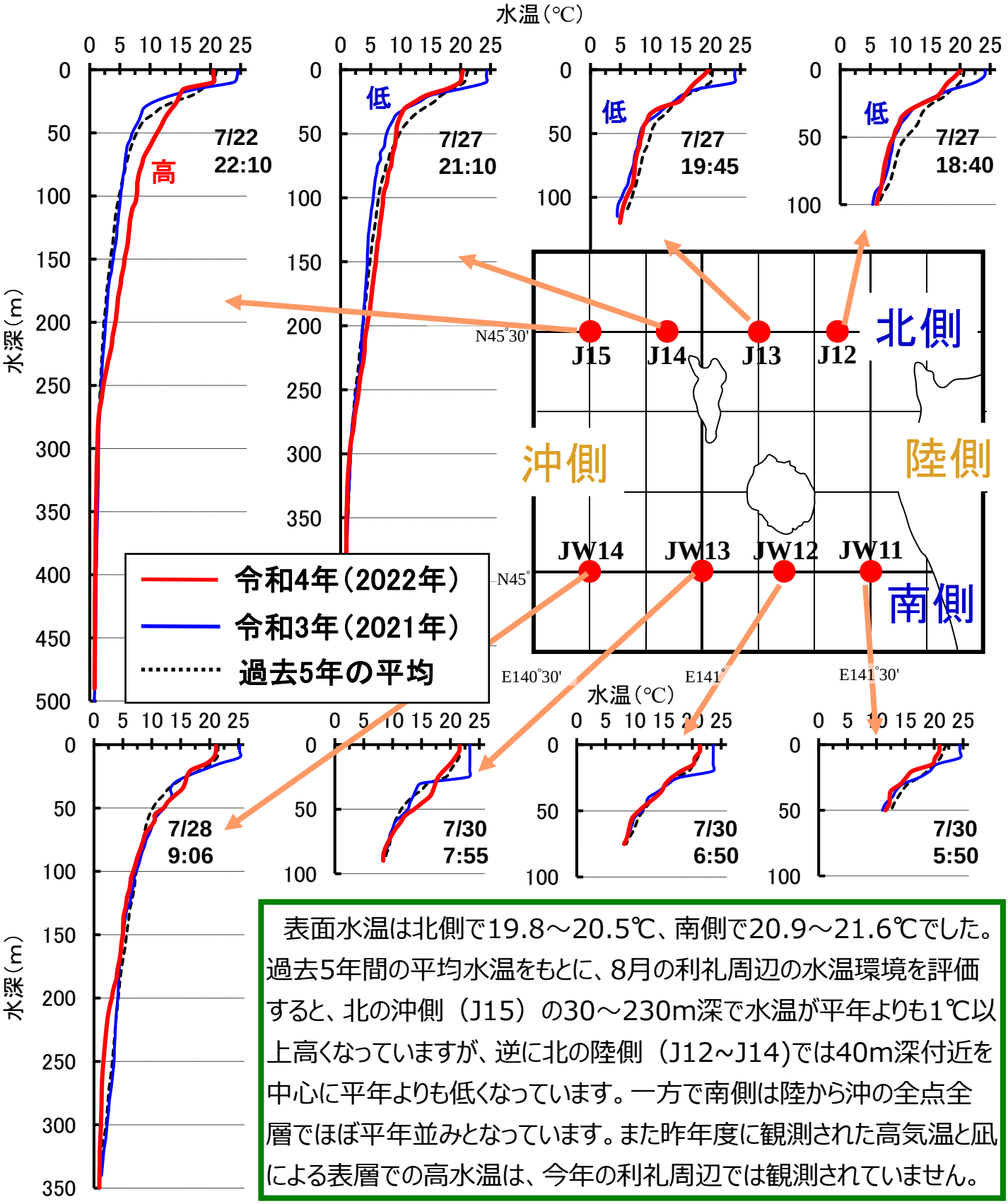
水温速報 No.112

試験調査船「北洋丸」による観測

令和4（2022年）年8 月1日
北海道立総合研究機構水産研究本部
稚内水産試験場
（0162-32-7166：佐藤）

令和4年（2022年）7月27日～7月30日に実施した日本海定期海洋観測結果のうち、利尻・礼文両島周辺の8定点における水温の速報値をお知らせします。



表面水温は北側で19.8～20.5℃、南側で20.9～21.6℃でした。過去5年間の平均水温をもとに、8月の利礼周辺の水温環境を評価すると、北の沖側（J15）の30～230m深で水温が平年よりも1℃以上高くなっていますが、逆に北の陸側（J12~J14)では40m深付近を中心に平年よりも低くなっています。一方で南側は陸から沖の全点全層でほぼ平年並みとなっています。また昨年度に観測された高気温と凪による表層での高水温は、今年の利礼周辺では観測されていません。

平年:2017～2021年の平均

バックナンバーは、道総研水産研究本部稚内水産試験場HP内＜水温速報＞（https://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/wakkanai/section/zoushoku/inpvt40000001fya.html）から入手できます。　キーワード：『利尻　水温』で検索